

ジェフユナイテッド千葉が千葉開府900年記念ユニフォームを制作しました！ ～千葉市とクラブの連携による「スポーツでつながる歴史と未来」～

千葉市は、2026年に迎える「千葉開府900年」に向け、まちの歴史や文化を振り返り、未来につなげる取り組みを進めています。

このたび、千葉開府900年記念メンバーシップ制度に登録しているジェフユナイテッド千葉が本市と連携し、千葉氏をモチーフとした「千葉開府900年記念ユニフォーム」を制作しましたので、お知らせします。

1 趣旨

記念メンバーであるジェフユナイテッド千葉が、開府900年をともに盛り上げていくことを目的として、千葉のまちの歴史のはじまりに寄与した千葉氏をモチーフとした記念ユニフォームを千葉市との連携により制作しました。

本ユニフォームは、2026年2月に開幕する「明治安田Jリーグ百年構想リーグ」において、同クラブの選手が着用します。

2 デザイン

(1) コンセプト

「千葉常胤が放つ矢が900年の時間を超え、いまジェフユナイテッド千葉に宿る」

- 千葉市は900年の歴史を刻み発展してきました。亥鼻公園に設置された千葉氏中興の祖・千葉常胤が騎乗から矢を放つ彫像をモチーフに、クラブが志向する姿勢を重ねました。
- 記念ユニフォームを選手が着用することで、「千葉市」「千葉氏」「ジェフユナイテッド千葉」を多くの方に知ってもらい、クラブとホームタウン、そこに住む人々をより強く結びつけるとともに、地域の価値を創造していきます。



千葉常胤が騎乗から矢を放つ彫像

(2) ユニフォームデザイン



フィールドプレイヤー(1st)



フィールドプレイヤー(2nd)

※白色のソッキングを着用する場合があります



ゴールキーパー(1st)



ゴールキーパー(2nd)

(3) デザイン詳細

ア 胴部分

肩から脇に施した湾曲のラインは、千葉市章、および千葉氏が守護神として信仰した妙見にちなむ「月星紋」のデザインを模しています。「ツキを呼び勝ち星を拾う紋章と言われている」月星紋章にあやかっています。



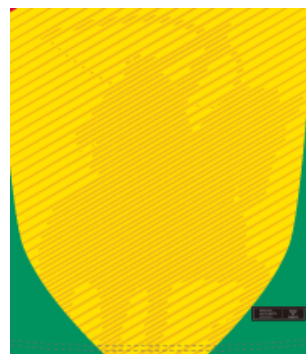
月星を身にまといツキを呼び勝ち星をつかむ

○ 1st ユニフォーム (ホームゲーム用)

- ・胸部中心に千葉開府900年のロゴマークを配するとともに、腹部には千葉常胤の彫像シルエットを大胆に配置。ジェフユナイテッド千葉のエンブレムを構成するダイアゴナルライン(斜めの線)と千葉常胤が放った矢の軌跡を合わせることで上昇志向を表現。千葉という歴史あるホームタウンを誇りに成長していくことを表現しています。
- ・ダイアゴナルラインを前面・背面の両面に刻むことで、Jリーグのターニングポイントである百年構想リーグを戦うクラブの覚悟を示しています。



ダイアゴナルラインはジェフユナイテッド千葉のエンブレムの模様と連動



千葉常胤の彫像シルエット

○ 2 n d ユニフォーム（アウェイゲーム用）

- ・右肩上がりに配置したいくつものケヤキ（千葉市の木）の「葉」を 3 色のクラブカラーで配置し、草木の生い茂る豊かな土地を表す千葉という名をデザイン。葉の数ほどもある人々の想いとともにあるクラブを表しました。



いくつもの葉で人々の想いを描く



クラブカラーで表現したケヤキの葉

イ 袖部分

千葉氏が使用していた薬箱（千葉市郷土博物館所蔵）に刻まれた「千葉」の文字をモチーフに、ホームタウン名を表示しています。



千葉氏が使用していた薬箱



薬箱の文字を近似フォントで再現

ウ 襟元

ダイアゴナルラインをベースに千葉常胤の彫像のシルエットと千葉開府 900 年のロゴマークを配するとともに、サポーターの番号を意味する「12番」を入れることで、ホームタウンと共に成長するという想いを込めています。



ロゴと彫像を配置

3 その他

- (1) スポンサーマークは、2025シーズンの企業デザインを使用しており、新シーズン前に変更になる場合があります。
- (2) ユニフォームの販売に関しては、後日、ジェフユナイテッド千葉から発表があります。
- (3) 記念ユニフォーム、明治安田 J リーグ百年構想リーグに関する問い合わせ
ジェフユナイテッド株式会社（担当 霜出） 電話 205-1502

＜参考＞

1 千葉開府900年記念メンバーシップ登録制度について

千葉開府900年記念事業をともに盛り上げるため、市民、団体、企業等に記念メンバーとして登録いただく取り組み。記念メンバーには市ホームページへの掲載等のプロモーション支援を行うほか、PRグッズ等を提供。令和7年10月末時点で164者が登録。

2 明治安田Jリーグ百年構想リーグについて

Jリーグが2026／27シーズンのシーズン移行を前に開催する4カ月間に亘る公式戦。「明治安田J1百年構想リーグ」および「明治安田J2・J3百年構想リーグ」に分かれ、J1は東西、J2・J3は東西南北の各10クラブで構成されるグループで戦いが繰り広げられる。

＜開催概要＞

○地域リーグラウンド

- ・日程 2026年2月7日（土）～5月24日（日）
- ・方式 グループ内でホーム&アウェイ方式のリーグ戦

○プレーオフラウンド

- ・日程 第1戦 2026年5月30日（土）・31日（日）
第2戦 2026年6月6日（土）・7日（日）
- ・方式 J1リーグは各グループ同順位同士ホーム&アウェイ方式の順位決定戦
J2・J3リーグは各グループ同順位同士ノックアウト方式（ホーム&アウェイ方式ではない）の順位決定戦